

札幌市立大学の広報で求めるもの（前提条件）

<p>理念・特長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育の理念             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間重視</li> <li>・地域貢献</li> </ul> </li> <li>●教育の特長             <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインと看護の連携</li> <li>・幅広いネットワーク</li> </ul> </li> </ul>
<p>ステークホルダー</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎第1ステークホルダー 受験生、保護者、高校教員</li> <li>○第2ステークホルダー 市民、企業</li> <li>○第3ステークホルダー 在学生・卒業生</li> </ul>
<p>広報の目的</p>	<p>◎教育・研究・地域貢献の取組やその成果について、ステークホルダーのニーズを踏まえた情報発信を行うことで、ステークホルダーとの信頼関係を構築し、「市民に開かれ、市民の力になり、市民の誇りとなる大学」として広く社会に認知されること、即ち「大学とステークホルダーとのつながりを強めること」を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●戦略1：つたえよう！－みんなの力で情報発信－ ステークホルダーのニーズに応じて工夫しながら、「デザインと看護の連携」、「小規模校の特長を生かした顔の見える教育・きめ細かなサポート」、「ユニークな教員・多彩な研究」、「幅広い地域貢献活動」など、大学の多様な活動を積極的に情報発信する。</li> <li>●「戦略2：かたろう！－多様な学内情報の共有－」 教職員や学生が日々の活動を語り合い、大学の魅力の探求・分析・深化を図り、大学への誇りや一体感を高めながら、情報共有を促進する。</li> </ul> <p>ステークホルダーのニーズに応じた情報発信 ステークホルダーを次の4つに区分し、各ステークホルダーに対してニーズに適した内容・手法・タイミングでわかりやすく効果的に情報発信を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 受験生及びその保護者、高等学校等 優秀な学生の確保に向けて、入試広報を中心に、本学の魅力・特長、教育・研究・地域貢献やキャリア教育の実績等を情報発信する。</li> <li>② 市民、社会 市立大学としての信頼と評価の向上に向けて、本学の魅力・特長・活動成果を情報発信する。</li> <li>③ 企業、病院、研究機関等 卒業生の進路拡大に向けて、本学で学んだ学生の人材像と社会における優位性を情報発信する。また、地域への貢献及び自主財源の充実へ向けて、受託研究・共同研究・寄附金に関する情報を発信する</li> <li>④ 在学生及びその保護者、教職員、卒業生 本学関係者同士の絆を深め、本学への愛着や誇りを醸成するため、教育・研究・地域貢献やキャリア支援について情報発信する。</li> </ul>
<p>求めるイメージ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性的、斬新、独自性、インパクト</li> <li>・爽やか、清潔</li> <li>・元気、明るさ</li> <li>・かっこよさ、スマート</li> <li>・先進的、知的</li> <li>・上品</li> <li>・若くて新しい</li> <li>・統一感</li> </ul>